

話題満載

戦没者慰霊祭



11月9日、南部町総合会館3階講堂で「南部町戦没者慰霊祭」が来賓・遺族・町関係者らが出席する中、厳かに行われました。

334柱の御霊を偲んで黙祷が捧げ、戦争で亡くなられた方のご冥福を祈りました。

また、出席者による献花が行われ、戦没者を偲ぶと共に、二度と戦争を起こしてはならないという平和への決意を御霊の前で誓いました。

青森三戸町長来町

平成南部藩 一日国替え事業

11月16日から17日にかけて、『平成南部藩一日国替え事業』が行われ、青森県三戸町より竹原義人町長が南部町を訪れました。

16日の午後1時30分に本庁舎に到着した竹原町長。その後行われた一日領主講演では三戸町の概要や観光について、また町民の人間性についてをテーマとした講演が行われました。

その後、身延山へ移動し参拝し、復元されたばかりの五重塔などの説明を熱心に聞き入っていました。

17日には、南部氏跡や近藤浩一路記念美術館を見学しました。

南部氏を通して生まれた交流がより一層深められました。



南部町文化祭

10月31日、南部町文化ホールで南部町文化祭芸能発表部門が開催されました。今回は30の団体が参加し練習の成果を披露しました。

また、展示部門は南部地区が10月29日から31日まで、富沢地区が11月5日から7日まで南部町総合会館と南部町活性化センターで実施しました。こちらでも芸能発表と同様、充実した展示内容で来場者を楽しませていました。



中部消防署南分署からのお知らせ

AED(自動体外除細動器) 使えますか?

大切な人の命を救うため応急手当の知識を身につけてみませんか?

日 時 1月29日(土) 9:00~12:30 (受付8:45~)

場 所 活性化センター

内 容 AEDを活用した心肺蘇生法、異物除去、止血方法など

対象者 中学生以上

定 員 20名程度(定員になり次第締切)

費 用 無料

※講習修了者には普通救命講習終了カードを交付します。

お問合せ

中部消防署南分署
救急係 ☎66-2119



もう取付けましたか? 『住宅用火災警報器』



既存住宅は、
平成23年5月31日
までに設置を!



新築住宅の住宅用火災警報器の設置は平成18年6月より義務化となっておりますが、既存住宅についても平成23年5月31日までに設置が義務付けられています。

設置場所は寝室と寝室のある階に取付けが必要です。

期限までに設置して頂きますようよろしくお願いいたします。

お問合せ

中部消防署南分署 ☎66-2119
〔URL〕 [http:// www.kyonan.jp/](http://www.kyonan.jp/)

元気です!! なんぶ

笑って楽しく、
残りの人生

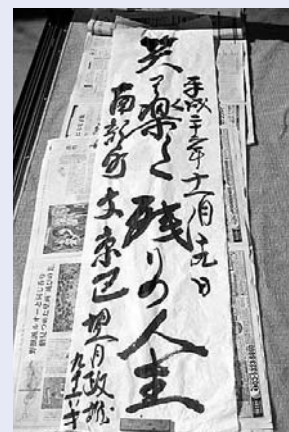
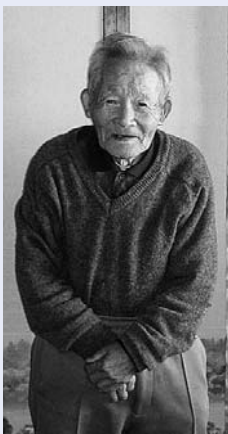
文京区

望月 政雄さん 96歳

文京区にお住まいの望月政雄さん。昔からのど自慢に出場したり火祭りのカラオケに参加したりと活動的な望月さん。現在はゲートボールやグラウンドゴルフ、老人運動会などの行事に積極的に参加しており、元気な姿を見せてくれます。

そんな望月さんも仕事をやめた後は、「年をとり昔のように活動はできないが、何もしないのはよくない。」と積極的に体を動かすことを心がけ、畑で大根を育てたり散歩に出かけている。郵便局や近所のお店に出かけて行き、顔なじみの人たちとの会話を楽しんでいるとのこと。

望月さんに元気の秘訣を伺ったところ、「マイペースで自分の好きなことに取り組み、平々凡々に生活すること」だそうで、訪問した際、笑顔でお話してくれた事からもその様子が窺えます。



とても96歳とは思えぬこの足腰

また、昔から書道が好きで、文化祭や局に展示した作品が多数ある。昔に比べて筆をふる機会も少なくなつたが、気が向いたときには書いているとのこと。一筆お願いしたところ快諾してくれ、「笑って楽しく、残りの人生」と南部町に暮らすすべての高齢者のみなさんへ「共に頑張ろう」というメッセージをこめた書を書いてくれました。

今後も書のとおり笑って楽しく、元気に過ごして頂ければと思います。